



■古代エジプトの壁画を読み解く

講師：村治 圭子（日本オリエント学会 会員）

エジプトには、彩色された美しい墓壁画が残されています。壁画のテーマも人々の生活から宗教まで変化に富んでいます。墓の内部をスライドで紹介しながら、古代エジプト人に近づいてみます。



ブドウ棚を模した天井（センネフェルの墓）

- 後期4回
- 第4月曜日 15:00~16:30
- 11/28, 12/26, 2/27, 3/27 (※1月はなし)
- 受講料：4回分 7,400円

■古代エジプトの埋葬習慣

講師：和田 浩一郎（國學院大學 兼任講師）



青銅製猫像

古代エジプト人はなぜ遺体をミイラにしたのでしょうか。ツタンカーメン王はなぜ黄金のマスクをつけているのでしょうか。素朴な疑問から、古代エジプトの埋葬習慣に込められた意味を探っていきます。

- 後期5回
- 第1日曜日 14:50~16:20
- 10/2, 11/6, 12/4, 1/8, 2/5 (※1月のみ第2日曜)
- 受講料：5回分 9,300円

■文字論入門

講師：永井 正勝（東京大学 特任研究員）

文字の性質について言語学の立場から解説します。後期の授業では、文字と集団象徴、文字と景観、正書法、書字材料・書物の形態などのテーマを取り上げます。



コプト教会での聖書朗読（エルサレム）

- 後期5回
- 日曜日 13:00~14:30 (※10/30のみ10:30~12:00)
- 10/2, 10/30, 12/4, 1/8, 2/5
- 受講料：5回分 9,300円

残り数名

■ハンムラビとその時代

講師：中田 一郎（古代オリエント博物館 前館長）

ハンムラビ王が属するバビロン第1王朝の時代（前1894-1595年）は比較的多くの史料が残っていて、いろいろなことが分かっています。この時代を少し詳しく勉強してみたいと思います。



ハンムラビ法典碑

- 後期6回
- 第1土曜日 10:30~12:00
- 10/1, 11/5, 12/3, 1/7, 2/4, 3/4
- 受講料：6回分 11,000円

新規開設!

★講座テキストとして下記単行本を使用します。博物館売店でも販売しています(1割引)。  
① 中田一郎著『ハンムラビ王』（世界史リブレット001）（山川出版社：2014年）定価800円（税別）  
※受講料には上記テキスト代は含まれていません。

■文書から見るメソポタミアの人々の生活

講師：渡井 葉子（日本学術振興会 特別研究員）

メソポタミアの歴史や人々の生活を、彼らが遺した楔形文字粘土板文書から見てみましょう。毎回テーマを設定してお話しします。



糸を紡ぐ女性（スーサ出土）

- 後期4回
- 第1土曜日 13:00~14:30
- 10/1, 12/3, 1/7, 3/4 (※11月、2月はなし)
- 受講料：4回分 7,400円

■東欧・バルカンの先史文化を学ぶ

講師：千本 真生（古代オリエント博物館 共同研究員）

「ヨーロッパの火薬庫」というイメージが先行することも多い東欧・バルカン半島。人々とモノが複雑に交差してきたこの地域の歴史や、日本で見聞きすることの少ない先史文化について、現地調査・研究例を紹介しながら解説します。



ルーマニア出土土偶「考える人」前5千年紀前半

- 後期4回
- 土曜日 13:00~14:30
- 10/15, 11/26, 12/10, 1/14
- 受講料：4回分 7,400円

※当初配布したチラシと日程が異なります。

■ペルシア書道初級・中級

講師：角田 ひさ子（拓殖大学言語文化研究所 講師）

イランの美しい書を一一つ紐解きながら、筆(ガラム)で書いてみましょう。ペルシア語を知らなくても大丈夫です。アルファベット、一行書き、二行書き練習の中で基本文字の形を学びながら、作品へとつないでいきます。



慈悲深き慈愛あまねき神の御名において

- ※前期からの継続講座ですが、後期からの参加が可能な場合もありますので、ご相談ください。
- 後期6回
- 第4日曜日 10:30~12:00
- 10/23, 11/27, 12/25, 1/22, 2/26, 3/12 (※3月のみ第2日曜)
- 受講料：6回分 11,000円

- ★下記のもの揃いましたらお持ちください。
- ① 竹2-3本（鉛筆程の太さ。習字筆やのれんの竹でも良い）
- ② 墨汁とそれを入れる蓋付容器（高さ5cm程の小さな容器）
- ③ 糸くずをたくさん。または海綿や布（筆に墨がぼたぼたつかないように容器に詰める）
- ④ 小刀（竹を削りペンを作る）
- ⑤ つるつるの紙（カレンダーの裏など）

■中央アジアの美術を読む

講師：前田 たつひこ（平山郁夫シルクロード美術館 学芸員）

仏像を創造し、塑像や壁画を展開した仏教美術、中央アジア諸民族の多様な文化世界を映した遺品などについて、歴史的・文化的側面、発掘成果などをまじえて解説していきます。



アフガニスタン、フンドクスタン出土の神像

- 後期6回
- 隔週土曜日 15:10~16:40
- 10/15, 10/29, 11/12, 11/26, 12/10, 1/14
- 受講料：6回分 11,000円

■ペルシア書道上級

講師：角田 ひさ子（拓殖大学言語文化研究所 講師）

自由学校中級終了者、あるいはペルシア書道の基本練習経験者が対象です。書道構成上のさまざまな規則を学びながら、作品を書いていきます。

- 後期5回
- 第4日曜日 13:30~15:00
- 10/23, 11/27, 12/25, 1/22, 2/26
- 受講料：5回分 9,300円

お申し込み方法

自由学校はどなたでも入学、受講することができます。

1. 自由学校入学
  - ◎受講にあたっては、入学金が必要となります。入学金の有効期間は1年間で、その期間中に自由学校が開催する講座は何講座でも受講できます。
  - ◎自由学校の受講生は、古代オリエント博物館友会の会員と同じ特典がうけられます（博物館入館無料、売店割引など）。
  - ◎古代オリエント博物館友会の会員の方は、あらたに自由学校に入学する必要はなく、入学金は免除になります。

2. 講座お申し込み 下記①②のいずれかでお申し込みください。 申込締切：各講座初日の一週間前まで 人気講座はすぐ満員となりますので、お早め!

- ① 古代オリエント博物館受付で申込用紙に記入する。受付時間10:00~16:00 ※ただし9月5日(月)~9月9日(金)は休館日のため受付できません。
- ② 「ハガキ」または「メール」で申し込む。「2016年度後期自由学校申し込み」と明記し、次の(1)~(8)を記入し、下記自由学校宛に送付する。
  - (1)お名前(ふりがな)、(2)郵便番号、ご住所、(3)電話番号、(4)受講希望講座名、(5)自由学校をどこで知ったか、(6)友の会会員番号(現在会員の方)(7)緊急時の連絡をハガキとメールのどちらを希望するか(なるべくメールでお願いいたします)、(8)メール連絡を希望される方はメールアドレス(長文が受け取れるメール)

3. 受講料、入学金の手続き 受講料は講座初日に受け取ります(開講初日は少し早めにお越しください。入学料も当日受け取りますが、事前に入学することも可能です。)

4. 開講通知 各講座、定員(20名)になり次第締切ります。締切状況はホームページまたは電話でご確認ください。お申し込みいただきながら、先着順で締切になった場合は(お申し込み後一週間以内に)ご連絡いたします。また、人数が集らず開講されない場合もあります。その場合は遅くとも講座初日の2週間前迄にご連絡いたします。それ以外は特に連絡はしません。講座初日をご確認の上、博物館受付にお越しください。